

### 森林資源が失われ、温室効果ガスが増え続けています。

大規模な伐採などにより、毎年、日本の本州の3分の2に相当する1,420万haほどの森林が失われているとされています。土や水を蓄えてくれる森林の減少は、たくさんの生物の棲み家を奪い、山崩れや土石流が起きやすくなるだけでなく、地球温暖化がますます進むこととなります。

全世界の森林面積は約39億haですが、このままだと約300年後には世界中から森が消えてしまいます。私たちに癒しを与えてくれる森を大切にしましょう。

- 紙の無駄遣いをなくし、再生素材を利用したものを積極的に選びましょう。
- 森林ボランティアなどの植林活動に参加・協力し、持続可能な森づくりを進めましょう。



### 太陽光、風力、水力、水素、バイオマス。様々な新エネルギーが動き始めています。

今のままでは化石燃料に頼ってきた私たちの生活はあと数十年で破綻する恐れがあります。そこで注目され、使われ始めているのが上記にあるような新エネルギーです。

- 自分の住む地域で新エネルギーが、どこでどのように利用されているか調べてみましょう。
- エネルギーの節約のために4Rを心がけ、待機電力カットなど自分ができることを続け、周りの人にも呼びかけましょう。



### 世界の食料と一緒に他国の土や水が輸入され、砂漠化が進んでいます。

食物を生産するために必要な土が減り続けています。食物を輸入に頼っている国、日本も諸外国の土や水を輸入し、砂漠化を招いています。

最近フィリピンで起こった大規模な土砂崩れも実は人災で、行き過ぎた森林伐採や土地利用が原因とされています。

- 日本の食料輸入による影響を考えましょう。
- 土を元気にするために有機農業に取り組んだり、草花を育てるなど、地域ぐるみでの活動をはじめましょう。



### 世界の70%の食べ物を20%の人口が消費し、残る80%の人は常に飢えに苦しんでいます。

飽食と飢餓、大量生産と食の安全問題、グローバル化とスローフード、人口増加と食料供給、そして輸入過剰で自給率の低下する日本、問題は山積、どうしたらいいのでしょうか？

- エコクッキングで大地の恵みを無駄なく、大切にしましょう。
- フードマイレージを考え、地産地消を心がけましょう。
- 自分の体にも安全、安心なものをとりいれましょう。



## 私たちの周りで、今起きていること。

1. もう一度考えてみましょう。
2. 見つめ直してみましょう。
3. 立ち止まってみましょう。
4. 意識してみましょう。



## こどもたちとはじめるもったいない宣言

地球環境に影響していることを認識し考えながら行動しましょう。

もったいないから大切にしましょう。もったいないから続けましょう。みんなが暮らす青森県の環境のために。

生きていくことはそれだけでかけがえないことです。

めぐりめぐる地球をサステイナブルなものにするために私たちが暮らさなければならない地球環境に



### 7分に1つずつ種が減っています。

熱帯雨林の破壊が主な原因となり、1日200種の生物が絶滅しつつあるそうです。今のスピードですべての生物種が1000年ほどで絶滅してしまうという予測が出ています。長い地球の歴史で養われてきた食物連鎖を人間だけの生活で壊してしまわないようにしなければなりません。

- 外来種が在来種を脅かしていることを知りましょう。
- 青森県のレッドデータブックを見てみましょう。
- 生物と触れ合い、自然の力強さに触れ、命の大切さを身を持って感じましょう。



### 地表の平均気温はこれまでの100年で0.6℃上昇しています。今後100年は、このまま化石燃料を使い続けると、最大で5.8℃も上昇するものと見られています。

今後100年は更に早く上昇するものと見られています。植物は標高の高い地域や高緯度地域への移動が間に合わずに枯れ始め、多くの動物が絶滅の危機にさらされています。

また大陸からの黄砂は、季節的な気象現象とされてきましたが、森林減少、土地の劣化、砂漠化等による人為的影響として認識されつつあります。

- 排気ガスを抑えた、地球にも家計にもやさしいエコドライブを心がけましょう。
- 自分の住む地域の大気を調査し、解決策を探りましょう。



### 美しい海岸線が失われ、南極の氷が崩落しています。

地球全体の海面水位が上昇し、広大な土地が失われつつあります。南の島々では海面上昇で住民の移動が始まり、アルプスなどの高山では山岳氷河が溶け出し、日本沿岸の海面水位も1985年以降上昇(気象庁)を続けています。

- 台所では食べ残しや、使用済みの食用油を流さないようにしましょう。
- 私たちに海で楽しむ自由がある代わりに海を美しく維持していく義務もあります。川や海の清掃に取り組み、守っていきましょう。



### 地球の水は0.01%しか飲み水として利用できません。

地球上には大量の水があります。しかし、その97.5%は海水で、飲み水などに簡単に利用できる河川水、湖水などは、地球の水全体の約0.01%にすぎないのです。

日本は非常に水に恵まれており、普段の生活において水のありがたさを感じることはほとんどないと思いますが、すでに十分な飲料水が確保できない悩みを抱えている国も少なくありません。そして近い将来には、世界の各地で淡水資源の量的・質的枯渇が起きることも心配されています。

- 水を汚さないこと、そして水を無駄に使わないようにしましょう。
- 毎日のくらしの中でできるさまざまな工夫や知恵を見つけ、地道に続けましょう。

参考文献：1秒の世界(ダイヤモンド社)

#### ここで一言。

## LOHAS

な暮らしをしませんか!

「LOHAS」とは、Lifestyles Of Health And Sustainability の頭文字をとった略語です。「健康と持続可能な社会に配慮したライフスタイル」をさします。ロハスなライフスタイルとは、「安ければいい」「効率がよければいい」という従来型の選択基準とは異なり、「それは自分や他人のカラダに悪い影響を与えないのか?」「それは地球環境にとってマイナスにならないのか?」「それは地球環境にとってマイナスにならないのか?」を考え、それによって消費や行動を選択していくものです。

### 「青い森環境博覧会2006」

開催のお知らせ&参加者募集

県内のリサイクル活動を促進するため、だれでも参加できるフリーマーケット、古本5冊で1冊交換できる古本リサイクルを実施します。

- 日時 2006年6月3日(土)~4日(日) 9:00~16:00
- 場所 青森市アスパム&青い海公園広場

※現在、フリーマーケットや古本リサイクルの参加者を募集していますので、事務局までご連絡ください。

問合せ) 青い森祭り実行委員会事務局 石澤  
〒030-0822 青森市中央1丁目20-16  
TEL/FAX: 017-723-2567  
E-mail: satoyama@r20.7-dj.com

### 「白神山地バナ植樹フェスタ in 赤石川」

開催のお知らせ&参加者募集

- 日時 2006年6月24日(土)~25日(日) 9:30 開会
- 場所 津軽沢林道の奥山です。(鯉ヶ沢町駅・役場前から現地までは、マイクロバスが出ます。自家用車での現地入りはしていません。)
- 参加費 大人 ¥3,500/中学生以下 ¥3,000 幼児無料

※現在、参加者を募集していますので、事務局までご連絡ください。

問合せ先) NPO法人白神自然学校一ツ森校内  
白神山地バナ植樹フェスタ in 赤石川事務局  
〒038-2723 西津軽郡鯉ヶ沢町一ツ森町字上禰 88-2  
TEL/FAX: 0173-82-7057  
E-mail: econet@r20.7-dj.com

- 内容
- 6/24(土) 午前中はバナを植樹し、午後はバナ林を散策します。(お昼ご飯・保険・バス代は参加費に含まれています。)
- 6/25(日) 鯉ヶ沢町でのグリーンツーリズムを実施します。天狗岳登山、そば打ち体験、リンゴのスグリ体験、牛の乳搾り体験があります。

青森県地球温暖化防止活動推進センター主催

### 体験してみませんか! キャンドルナイト&省エネゲーム

## キャンドルナイト

あおもりはちのへ

県センターでは去る2005年12月22日、23日に「キャンドルナイト」を開催しました。「キャンドルナイト」とは「100万人のキャンドルナイト実行委員会」が全国各地で夏至と冬至の夜に「でんきを消してスローな夜を」と銘打って、ろうそくの明かりの下で、省エネや世界の平和のことを考えながら静かに時間を過ごすよう提案しているものです。

当日は、青森市の「パサージュ広場」と八戸市の「みろく横丁」にて地元商店街にもご協力いただき、環境先進国ドイツのドリンクのお振る舞い、ハンドクラフト体験コーナー、



エコクイズラリー、クリスマスライブなど盛りだくさんの内容で普段の暮らしの中でできるエコライフの大切さを訴えました。今年は夏に開催予定です。皆さんの街でも開催しませんか?

## 省エネゲームでエコドライブ!

去る2006年2月26日に八戸市白山台地区の子供会の皆さんが愛・地球博でも好評の「省エネゲーム」(地球温暖化を身近に考えられる素材)を用いて省エネの可能性のすごさを体験しました。省エネの意外なつぼをわかりやすく理解できました。学校や地域の集まりに利用してみませんか?



問合せ先: 青森県地球温暖化防止活動推進センター TEL: 0178-22-1507